

梅原義教さん

(大阪府・社会福祉法人創思苑 パンジーメディア)



うめはら よしり 1974年3月11日生まれ。大阪府東大阪市在住、43歳。パンジーメディアのチーフプロデューサー。特別支援学校を卒業後、パンジーに通所。当事者のリーダーとして、講演会やメディアで活躍している。

—自己紹介をしてください。

……法人の当事者代表の理事をしています。身体障害もあるので電動車いすで移動しています。

—お休みの日は何をしていますか？

……グループホームに住んでいて、ガイドヘルパーさんと出かけています。インターネット放送局「パンジーメディア」(<http://pansymedia.com/>)で放送している番組「きぼうのつばさ」の第3回放送で、僕の休日を紹介しています。おもしろいですよ。

—好きなもの、好きなことは何ですか？

……阪神タイガースが大好きで、1年に6～7回位は、甲子園球場に試合を見に行きます。それと、お酒を飲むのも好きです。

—パンジーメディアのチーフプロデューサーをしていると聞きましたが、そのことについて教えてください？

……2016年9月からインターネットで「きぼうのつばさ」を月に1回放送をしています。パンジーメディアは、当事者と支援者が力を合わせてやっています。僕は、チーフプロデューサーをやっ

ています。他の当事者も、キャスターやカメラや音声などをやっています。最初は、わからないことばかりでした。プロのディレクターに教えてもらって勉強をしました。撮影の時は、全体を見ながら声かけをしています。編集を見ながら、わかりやすい番組になっているかチェックをします。80人位集まる試写会では、みんなから感想を聞きます。また、メディアの当事者会議を月に1回やっています。撮影のことなど、意見がいっぱい出ます。

このインターネット放送「きぼうのつばさ」は、毎月1回、原則として第3金曜日にアップしています。ぜひ、見てください。また、この番組で取り上げたいニュースや「私の歴史」に出たいなどの希望があれば、お知らせください。

—これからやりたいことや伝えたいことがあれば教えてください。

……知的障害者の気持ちを考えながら番組を作り、社会の人に当事者の思いを伝えていきたいなあと、思います。もっと多くの人に見てもらいたいと思っています。地域の人ともっと深く関わりたいと思っています。

※パンジーメディアについては、本誌2018年3月号「ぼれぼれ」に紹介しましたので、ぜひご覧ください。